

郊外地区座談会 実施結果

【実施概要】

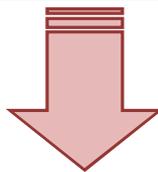
地区	実施日	時間	会場	参加者数
真谷地地区	平成25年2月7日（木）	18：00～	真谷地六区集会所	10人

バスに関する意見

- 敬老パスにより運賃100円となるのは助かる。
- 現状よりもバスが不便になると出かけられなくなる。
- 清水沢での買物には、バスの時間に余裕が無く、急いで買物をしなければならない。
- 新夕張からの札幌行き列車に接続できなくなった。
- 札幌に行くには、清水沢と若菜で2回乗り換えが必要。
- 利用促進をバス事業者もがんばるべき。
- バスの運行に対して自治体が補助（赤字補填）をしているという実情を市民が知らない。もっと周知すべき。

送迎サービス等について

- 清水沢等に行く際に、片道だけでも乗せてもらえるとありがたい。
- 途中で降ろしてもらえると良い。
- 市外スーパーの無料送迎バスは、当然だが店舗利用が条件。
- 夕鹿の湯の送迎は、地区の風呂の日と重なっているのが残念。



アイデア（議論総括）

- バスを利用するのは毎日ではなく週1度などの頻度。毎日バスを増便して走らせると経費がかかるので、週に1回か2回でも、午前と午後に買物などをして帰れるような交通サービスがあればよいのでは。
- 路線バスのほか、通院送迎・老人福祉会館送迎バスなどのサービスを組み合わせ生活の足を確保する。
- 組み合わせを自分で考えるのは大変なので、お手本（モデル利用パターン）を示すことを考えてはどうか。